長岡京市公式四コマ漫画

光★メーター
MITSU-METER

日本中が見守った11日間の天下が待望の書籍化！

あたりまえ。
だけど知らないストーリー。

長岡京市のホームページで全話公開中！

みつめーたー 光Meter とは？

天正10年（1582）6月2日、明智光秀が織田信長を京都の本能寺で討ちました。のちに「本能寺の変」と呼ばれる事件です。その後、6月13日、光秀は羽柴秀吉との戦いに敗れ、逃げる最中に落ち武者狩りにあい、命を落としました。これが、光秀についてよく知られているストーリーです。

しかし、本能寺の変から、山崎合戦までには11日間という隙間の時間があります。その間、彼はどこで、なにをしていたのでしょうか。ぼーっとしていたのでしょうか。そんなことはありません。光秀は信長亡きあとの天下を治めるために、目まぐるしく動いていたのです。

光★メーターは、そんな、光秀の長いようで短い11日間のカウントダウンを刻む、四コマ漫画です。皆様には、刻々と迫る終わりを感じながら、躍動する光秀の姿をご覧いただき、光秀や、その周辺にいた人物、時代背景、その他諸々の学習のきっかけとしていただければ幸いです。

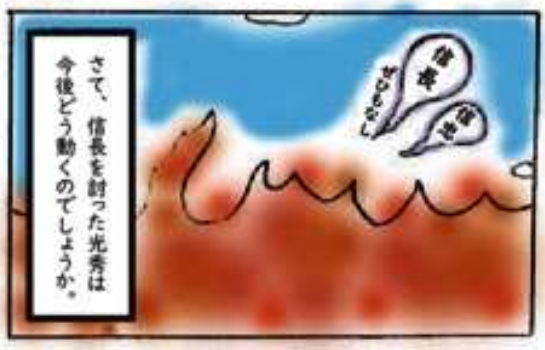
ときは今
あめが下知る
五月かな

天正十年五月二十八日

みつひで

六月二日

本能寺の変



光 meter 10日

六月三日

本能寺の変の次の日

光 meter 11日

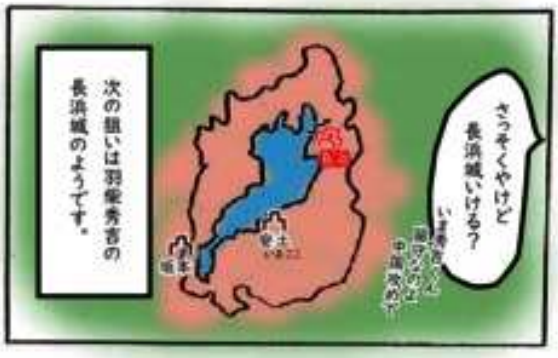
六月四日

本能寺の変の次の日の次の日

光 meter 09日

六月五日

安土城に来ました



光 meter 08日

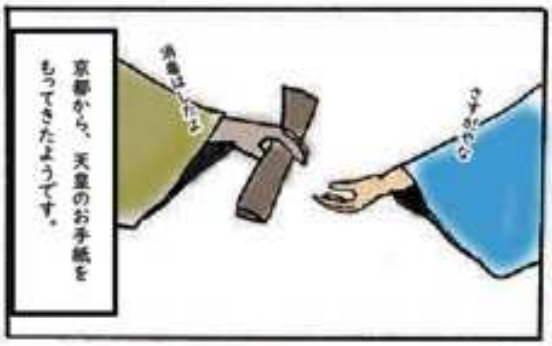
六月六日

あれはどこだっけ？

光 meter 06日

六月七日

京都のともだち



光 meter 07日

六月八日

明日、上洛します。

光meter 05日

六月九日

親友へのてがみ

光meter 04日

六月十日

奈良のともだち

光meter 03日

六月十一日

あ、やばいかも

光meter 02日

六月十二日

いよいよ明日が天王山

※１　細川藤孝

元亀２年（1571）織田信長の命で勝龍寺城を改修。その後、光秀と丹波・丹後を攻める。息子の細川忠興と、光秀の娘玉は勝龍寺城で結婚した。

※２　筒井順慶

元亀２年（1571）織田信長に背いた松永久秀討伐の際、光秀と共に戦い、それ以降親交を深めた。天正４年（1576）、大和守護に任じられ、その後郡山城を築城した。

火事になっちゃった

光meter 01日

六月十三日

山崎合戦（前半）

山崎合戦（後半）

エンディング

Fin

明智光秀ゆかりの城

勝龍寺城

細川藤孝築城の城

元亀２年（1571）、織田信長の命を受けた細川藤孝が、勝龍寺城を改修しました。城には「瓦・天主・石垣」という、当時では最先端の技術が取り入れられ、この地が京都の守りの地として、重要視されていたことがうかがえます。

勝龍寺城の瓦

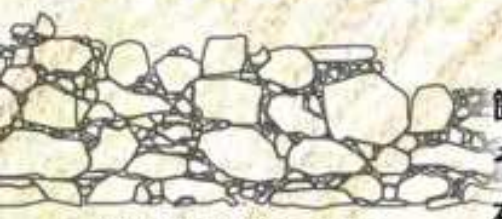
瓦　かわら

勝龍寺城では多くの瓦が出土しており、なかには、光秀が築いた坂本城（大津市）の瓦と同じ型で作られたものも存在します。このことは、織田信長が自身の瓦職人を、家臣の元へ派遣していた可能性があることを示しています。

勝龍寺城天主復元想像図

天主　てんしゅ

近年、勝龍寺城には天主（守）があったことが明らかになりました。発掘調査では西側土塁の最も高いところで、その痕跡が見つかっています。天主では、連歌や茶会が行われ、戦いだけでなく文化交流の場でもあったようです。



勝龍寺城北門の石垣

石垣　いしがき

勝龍寺城には、今なお、当時の石垣を残している箇所があります。公園の北門には、当時の石垣が、その構造のまま残されています。石垣を作る際は、石仏などの石造物も転用されていました。

四コマ漫画「 光 -meter」

元ネタはコレだ!

人物叢書『 明智光秀』

高柳光寿 吉川弘文館

この漫画を作るにあたり、最も注意した点は「日付順に事実を表現すること」です。光秀に関する書籍は数多くありますが、この書籍は良質な資料をもとに、光秀の生涯を辿っていく内容となっております。初版の発行が1958年と随分古いように思われるかもしれませんが、読めば読むほど面白く、ついつい漫画にしてしまうほどです。

皆様もぜひご一読あれ。

制作担当(I)

四コマ漫画「 光 -meter」

元ネタはコレだ! part2

長岡京市歴史資料集成 I

『 勝龍寺城関係資料集』

長岡京市教育委員会

長岡京市の明智光秀ゆかりの場所といえば、やはり勝龍寺城ですよね。山崎合戦に敗れた光秀は退却の際、勝龍寺城に一旦逃げ込みました。また北門から出て坂本へ向かったといわれています。

その勝龍寺城は、光秀の盟友である細川藤孝によって築かれました。発掘調査では近世城郭の原点と思われるような技術が確認されています。

勝龍寺城について知りたい!という要望にお応えするには、十分すぎるくらいの内容が詰まった一冊です。

皆様もぜひ、ご一読あれ。

制作担当(I)

2,000円で販売中!

〈発　行〉
長岡京市教育委員会　文化財保存活用課（図書館３F）